



自然公園施設災害復旧事業費

平成28年度補正予算第2号要求額
817百万円

背景・目的

台風や豪雨、落雷、豪雪等による自然災害により、国立公園の施設が被災した場合、既存予算である自然公園等事業費を財源として所要額を流用してきた。

平成28年熊本地震では、被害が甚大であり、また九州のみならず国際的な観光地である阿蘇くじゅう国立公園の利用施設の早期復旧により、観光振興による復興を図る。

熊本地震の被災状況

(概況)

直轄施設、県施設の
合計で、約800百万円、
約20事業が被災



阿蘇くじゅう国立公園:熊本県
給水施設水源の埋没(熊本県施設)



阿蘇くじゅう国立公園:熊本県
かぶと岩展望所(熊本県施設)



阿蘇くじゅう国立公園:熊本県
烏帽子岳登山道(直轄事業)

事業概要

●自然災害により被災した国立公園等の直轄施設や、地方公共団体が行う国立公園の施設について、早期復旧等を図る。

- ・直轄事業
- ・補助事業(事業主体:都道府県及び市町村、負担割合:総事業費の10分の8)

期待される効果

早期復旧等を**迅速**に行うことで、風評被害や利用者減少を最小限に抑えることができ、地域における**魅力的な観光地域づくり**に貢献する。